

## 南部地域における県各部局の令和3年度事業

部局名	実施地域、市町	主な事業		
		概要	予算額	コロナ
南部地域活性化局	南部地域	<b>若者の働く場の確保支援事業</b> 民間事業者等と連携した新たなビジネスの創出、地域で働く人の魅力に触れる場づくりを通じた地元就職・Uターン就職の支援など、若者の働く場を確保する市町の取組について、南部地域活性化基金等を活用して支援する。	9,979千円	
	度会町	<b>暮らしやすい地域づくり支援事業</b> 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けていけるよう、地域における生活サービスを維持し、確保していくために市町が民間事業者等と連携して行う取組について、南部地域活性化基金等を活用して支援する。	1,000千円	
	南部地域	<b>地域づくり人材支援事業</b> 地域の活力を向上するため、地域おこし協力隊等の地域づくりをサポートする人材の育成等に取り組む。また、関係人口の取組を進め、持続可能な地域づくりをめざす。	1,496千円	
	南部地域	<b>豊かな自然の中で安心して楽しめる南部地域魅力発信事業</b> 新型コロナウイルス感染症の収束が未だ見通せないことから、引き続き南部地域への教育旅行の促進を図り、宿泊・観光業など、新型コロナウイルス感染症により影響を大きく受けている地域経済の回復を支援する。また、子どもたちの南部地域への理解の促進や愛着形成を図る。	101,690千円	コ
	東紀州地域	<b>東紀州地域活性化推進費</b> 熊野古道の保全と活用を図ることを目的に熊野古道協働会議を開催するなど、東紀州地域の活性化に係る課題に対応する。	2,832千円	

部局名	実施地域、市町	主な事業		
		概要	予算額	コロナ
南部地域活性化局	東紀州地域	<b>東紀州地域振興推進事業</b> (一社)東紀州地域振興公社と連携し、地域と一体となって、観光振興、産業振興、まちづくりの取組を推進し、地域の活性化につなげる。	10,255千円	
	東紀州地域	<b>選ばれる東紀州地域を目指して産業活性化支援事業</b> 選ばれる東紀州地域をめざして、東紀州地域の市町や関係団体が連携して行う地域産品の高付加価値化や販路拡大、観光サービスのブラッシュアップ等の取組を支援し、地域産業の活性化、雇用の拡大を図ることにより、東紀州地域の持続的な発展につなげる。	11,259千円	
	東紀州地域	<b>Easy Access to 東紀州！プロジェクト推進事業</b> (一社)東紀州地域振興公社等と連携して、東紀州の魅力を広く情報発信するとともに、地域の事業者等による受入環境整備の取組を支援する。	6,288千円	
	東紀州地域	<b>地域の誇り次世代継承プロジェクト事業</b> 次世代を担う子どもや若者を対象に、熊野古道の価値や地域の歴史、文化を理解する取組を実施することにより、自らが住む地域と世界遺産熊野古道に愛着と誇りを持ち、地域の担い手となる「ひと」づくりを行うことで、若者の定着につなげる。	2,660千円	
	東紀州地域	<b>東紀州地域集客交流推進事業</b> 熊野古道センターを通じて、熊野古道をはじめとした東紀州地域の歴史・文化、自然等を地域内外に発信するとともに、集客交流を推進する。 また、紀南中核的交流施設が東紀州地域の集客交流施設として機能するよう支援を行う。	71,911千円	

部局名	実施地域、市町	主な事業		
		概要	予算額	コロナ
南部地域活性化局	東紀州地域	<b>熊野古道活用促進事業</b> 熊野古道世界遺産登録15周年の成果を20周年につなげるため、熊野古道の価値や魅力を国内外に発信するなどの取組により誘客促進を進めるとともに、スペイン・バスク自治州との交流の深化を図る。 また、伊勢から熊野まで熊野古道を結ぶ環境整備等に取り組むことにより、交流人口の拡大と地域経済の活性化を図る。	5,158千円	
	東紀州地域	<b>さあ出かけよう、熊野古道再発見旅事業</b> 子ども連れの家族等のターゲットごとに訴求ポイントを捉えた情報発信を行い、世界遺産登録20周年に向けて途切れなく話題を提供して、来訪者の増加を目指す。	11,390千円	
	南部地域	<b>半島振興関係負担金</b> 全国22道府県で構成する半島地域振興対策協議会に参加し、他地域との連絡調整や要望活動を行い、半島地域の振興を図る。	166千円	
	鳥羽市、志摩市	<b>離島航路支援事業</b> 離島航路事業の維持・改善を図り、離島地域の振興及び住民の生活の安定に資するため、離島航路事業者に対し、離島航路整備事業補助金を交付する。	32,870千円	
	過疎地域等	<b>地域活性化支援事業</b> 過疎地域等条件不利地域において、魅力と活力ある地域づくりを推進するため、市町が行う住民の身近な生活課題を解決するためや地域の特色を生かした活性化のための新たな取組に対して支援する。	2,659千円	
防災対策部	紀宝町	<b>紀伊半島大水害10年シンポジウム</b> 紀伊半島大水害をふりかえることにより、県民意識の醸成を図り、風水害への備えや対策を促進するためのシンポジウムを開催	3,049千円	

部局名	実施地域、市町	主な事業		
		概要	予算額	コロナ
防災対策部	熊野市	<b>紀伊半島大水害10年防災訓練</b> 災害の教訓を継承し、大規模風水害に備えるため、県民の適切な避難行動の促進や自治体・関係機関との連携のより一層の強化を目的として、紀伊半島大水害をテーマとしたワークショップ、訓練を実施	10,306千円	
戦略企画部	・指定地域枠(全域が対象となる15市町※1及び一部の地域が対象となる8市※2)  ※1 南部地域の13市町と2町(多気町、明和町)  ※2 桑名市、いなべ市、鈴鹿市、亀山市、津市、松阪市、伊賀市、名張市  ・業種指定枠(県全域)	<b>地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業</b> 若者の県内定着を促進するため、過疎地域などの指定地域への居住等を条件に、大学生等を対象にして、奨学金返還額の一部を助成する事業を平成28年度から実施しています。 令和2年度から、これまでの過疎地域などの指定地域への居住等を条件とする「指定地域枠」に加え、「県内での居住及び県内産業への就業」等を条件とする「業種指定枠」を設け、募集人数を40名に倍増するなど、制度の充実を図っています。	23,652千円	
デジタル社会推進局	県全域	<b>空の移動革命促進事業</b> 三重県が抱える交通や観光、防災、生活等の様々な地域課題を解決し、地域における生活の質の維持・向上と新たなビジネスの創出を図るため、民間事業者による実証実験を通じた事業化や、県内事業者による「空飛ぶクルマ」を活用した将来的なビジネスの展開を促進します。	20,946千円	
子ども・福祉部	県全域	<b>みえの出逢い支援事業</b> みえ出逢いサポートセンターを設置し、結婚を希望する方や企業・団体などへの情報提供、各団体等の実施するイベントに対するサポートを実施します。また、令和3年度は結婚支援に取り組む市町や団体と連携し、地域に応じてより広域的な出会いの場づくりの充実を図ります。	8,659千円	

部局名	実施地域、市町	主な事業		
		概要	予算額	コロナ
地域連携部	県全域	<b>ええとこやんか三重移住促進事業</b> 「ええとこやんか三重 移住相談センター」を中心に、ITツールも積極的に活用し、きめ細かな相談対応を行います。また、移住希望者と地域の人たちが継続的につながり、交流する仕組みである「三重暮らし魅力発信サポーターズスクエア」に、ワーケーション等「場所」ととられない働き方に関心のある層を取り込み、本県への移住につなげるとともに、移住希望者を受け入れる側の体制強化を図るための人材養成を行います。	37,062千円	
	県全域	<b>移住支援事業</b> 東京圏からの移住を促進するため、就業マッチングサイトを通じて就職した人等を対象に、市町と連携して、移住に要する費用の支援を行います。	28,305千円	
	県全域	<b>移住促進のための市町支援事業</b> 市町の移住受入体制をさらに充実させるため、県と市町との連携を図る市町担当者会議を開催するとともに、移住促進の効果的な手法等を検討する研修会を実施します。	130千円	
	県全域	<b>持続可能な地域コミュニティづくり推進事業</b> 「県と市町の地域づくり連携・協働協議会」の仕組みを活用し、住民が主体となった地域のコミュニティづくりがより多くの地域に広がるよう取り組むとともに、若者の力を地域コミュニティの活性化に生かすための取組を進めます。	3,471千円	
	伊勢市、多気町、明和町、大台町、玉城町、度会町、大紀町	<b>宮川流域圏づくり推進事業</b> 「宮川流域ルネッサンス協議会」に参画し、地域の主体的な取組を支援します。	946千円	
	県全域	<b>次世代モビリティ等を活用した円滑な移動手段確保事業</b> 高齢者をはじめとする県民の移動手段の確保に向け、地域の実情に応じ、福祉分野等と連携した取組や、次世代モビリティ等を活用した取組に「新たな日常」に対応する視点を加え、市町等とモデル事業を実施し、移動手段の確保に取り組む地域の拡大を図る。	14,200千円	

部局名	実施地域、市町	主な事業		
		概要	予算額	コロナ
地域連携部	県全域	<b>新型コロナウイルス感染症に対する交通事業者支援事業</b> 新型コロナウイルスとの戦いが長期化の様相を見せる中で、公共交通の維持・確保を図るため、引き続き、県内交通事業者が行う感染拡大防止、利用回帰に向けた取組や安定的な運行に要する経費を支援します。	242,664千円	コ
	伊勢鉄道、JR紀勢本線、参宮線沿線地域	<b>伊勢鉄道基盤強化等対策事業</b> 新型コロナウイルス感染症の影響による伊勢鉄道株式会社の厳しい経営を関係市町と支援するとともに、今後の支援のあり方等について検討を行います。また、同社が行う鉄道の安全性・利便性の向上を図るための施設整備等について、国と協調するなどにより支援します。	380,809千円	コ
	伊勢市、明和町、玉城町、大台町	<b>特定振興地域推進事業</b> 大仏山地域に整備した散策路等を適切に維持管理し利用促進に取り組むとともに、将来の多様な主体の参画に向けた検討を進めます。また、関係部局が連携して宮川ダム直下から三瀬谷ダム間のより良い流況に向けた検討を行います。	26,627千円	
	大台町	<b>奥伊勢湖環境保全対策協議会負担金</b> 奥伊勢湖環境保全対策協議会に参画し、奥伊勢湖の豊かな自然環境を守るための活動を支援します。また、宮川の流量回復等の課題については、宮川流域振興調整会議を活用して検討を進めます。	5,000千円	
国体・全国障害者スポーツ大会局	県全域	<b>三重とこわか国体・三重とこわか大会開催事業</b> 三重とこわか国体・三重とこわか大会の開催	7,806,532千円	
	県全域	<b>地域スポーツイベント開催事業</b> みえスポーツフェスティバルおよび美し国三重市町対抗駅伝の開催	16,084千円	
	県全域	<b>東京2020大会に向けた「オール三重」推進体制構築事業</b> オリンピック聖火リレーおよびパラリンピック聖火フェスティバルの実施など	230,724千円	

部局名	実施地域、市町	主な事業		
		概要	予算額	コロナ
農林水産部	モデル地区	<b>家族農業プロジェクト生産技術向上推進事業</b> 家族農業の継続と県産米の品質向上に向け、モデル地区を設定し、スマート農業技術を活用した栽培技術の現地実証に取り組みます。	3,307千円	
	モデル地区	<b>LPWAN等を活用したスマート林業推進事業</b> LPWAN等のICT技術を活用したスマート技術について、モデル地区における実装検証に取り組みます。	15,747千円	
	南部地域	<b>法人化に向けた魚類養殖業の構造改革促進事業</b> 新技術の導入による生産性の向上や、新規就業者の受け皿となる魚類養殖の法人化などに取り組みます。	16,408千円	コ
	県全域	<b>内水面水産資源の回復促進事業</b> カワウ被害軽減対策や稚アユ放流経費を支援します。	20,000千円	
	県全域	<b>みえ食と農林水産連携プロジェクト推進事業</b> オンラインを活用して、新商品、新サービスの開発に向け、県内農林水産事業者等に加え、消費者など関係者がつながる仕組みの構築やプロジェクトの創出に取り組みます。	4,812千円	
	県全域	<b>三重グルメをつくろう！（みえつく）事業</b> 県内外の消費者に県産農林水産物に係る生産者の取組やその価値を伝え、地産地消の推進を図るとともに、県産農林水産物の魅力を発信します。	5,000千円	
	志摩市	<b>太平洋・島サミット三重の真珠・水産業魅力発信事業</b> 太平洋・島サミットの地元プログラムにおいて、本県水産業や真珠をはじめとする県産水産物の魅力を発信し、知名度向上と需要拡大につなげます。	2,225千円	

部局名	実施地域、市町	主な事業		
		概要	予算額	コロナ
農林水産部	モデル地区	<b>農業におけるワンデイワーク等多様な人材活用推進事業</b> 家族農業の継続に向け、民間企業等における副業や単日・短時間での働き方(ワンデイワーク)の広がりに対応し、多様な人材を確保するとともに、その人材を小規模な家族農業等とマッチングする仕組みの構築に取り組めます。	4,828千円	コ
	モデル地区	<b>農福連携による若者等インターンシップ事業</b> 生きづらさや働きづらさを感じている若者等への就労体験機会の提供などに取り組めます。	3,500千円	
	県全域	<b>森を育む人づくりサポート体制整備事業</b> 森林教育プログラムの作成や、みえ森づくりサポートセンターを通じた指導者の育成などを実施します。	84,908千円	
	県全域	<b>地域水産業担い手確保事業</b> オンライン漁師育成機関を構築、運営し、都市部の若者等の三重県漁業への円滑な着業・定着支援、漁業の法人化等に取り組む若手・中堅漁業者の育成を進めます。	6,735千円	コ
	中勢、県南部地区	<b>みえアウトドア・ヤングサポーター育成事業</b> アウトドア活動を通じて三重の農山漁村地域を盛り上げてくれる若者を「みえアウトドア・ヤングサポーター」として育成し、関係人口の増加と地域活性化につなげます。	6,671千円	
	県全域	<b>伊勢茶消費拡大緊急推進事業</b> 県内企業と連携し、従業員に対して手軽なお茶の楽しみ方を普及し、オフィスにおける飲用促進や消費喚起を図ります。	14,993千円	コ
	県全域	<b>コロナを乗り越え未来につながる農林水産DX人材育成事業</b> DXに関する研修等を実施し、農林漁業者等のスキルアップを支援し、コロナ禍の環境変化に対応できる人材の育成を図ります。	8,000千円	コ



部局名	実施地域、市町	主な事業		
		概要	予算額	コロナ
農林水産部	南部地域	<b>真珠養殖におけるAI・ICTを活用したスマート化促進事業</b> ICT技術を活用し漁場環境情報をリアルタイムで提供するとともに、海水温等の環境予測技術の開発に取り組みます。	4,464千円	
	南部地域	<b>環境変化に対応した新たなみえのスマート真珠養殖確立事業</b> 適切な時期に大型稚貝を供給する新しい稚貝生産技術により、県産稚貝の安定供給に取り組みます。	6,250千円	
	南部地域	<b>環境調和型真珠養殖システム構築事業</b> アコヤガイの大量へい死の原因究明と対策に取り組むとともに、構築した養殖システムで生産した真珠を国内外にPRします。	1,996千円	
	県全域	<b>自然体験活動のフィールドを生かした新たな価値協創事業</b> 「三重まるごと自然体験構想2020」に基づき、自然体験プログラムを活用した健康づくりや、市町を越えた連携による「自然体験」「食」「泊」を組み合わせた滞在交流を推進するとともに、子どもの自然体験の普及促進に取り組みます。これらの取組により農山漁村地域の交流人口を拡大し、農山漁村地域の振興につなげます。	6,300千円	
	県全域	<b>中山間地農業ルネッサンス推進事業</b> 収益力向上や担い手の確保など、中山間地域農業の抱える課題を解決するため、地域農業の特色を生かした多様な取組の実践につなげるための人材育成や、モデル事例の普及促進に取り組みます。	3,500千円	
	紀南地域	<b>スマート農業果樹産地導入モデル整備事業</b> 紀南地域の柑橘産地において、導入可能な自動化技術の検討や検証結果を踏まえ、スマート農業技術を導入するための園地の再整備計画を策定します。	800千円	

部局名	実施地域、市町	主な事業		
		概要	予算額	コロナ
農林水産部	県全域	<b>みえ森林・林業アカデミー運営事業</b> 「みえ森林・林業アカデミー」において、主に既就業者を対象とした基本コースのほか、今後の森林整備の推進に重要な役割を果たす市町職員向けの講座などを実施します。また、高校生等の就業希望者を対象とした林業現場の体験のほか、中大規模木造建築物等の設計講座など、専門的、実践的な知識、技術向上を集中的に行う選択講座の運営を行います。	47,702千円	
	南部地域	<b>海女による豊かな海づくり事業</b> 「海女による豊かな海づくり」のため、関係機関と連携し、海女による藻場の管理の仕組みづくり、海の環境変化に対応したアワビ種苗生産の検討、海女によるアワビ養殖の検討、サステイナブルな海女漁業の魅力発信に取り組みます。	2,928千円	
	県全域	<b>「ユニバーサル水産業」による持続可能な漁村構築事業</b> 高齢者や女性などの多様な担い手が、ライフステージやライフスタイルに合わせて、水産業に関わる「ユニバーサル水産業」の実現に向けて、ロボット技術を活用した省力化等の効果を評価・検証し、ノウハウの蓄積、利用推進に向けた情報発信等に取り組みます。	1,595千円	
	県全域	<b>林福連携による新たな雇用創出促進事業</b> キノコ栽培、木工、苗木生産などの分野における障がい者の就労機会の拡大に向け、福祉事務所の職員等を地域における林福連携の推進を担う指導者として育成するとともに、作業に必要な道具類の貸与や技術者の派遣等に取り組みます。	354千円	
	県全域	<b>水福連携による次世代型水産業モデル構築事業</b> 漁業者と福祉事務所等が連携し、地域が主体となって水福連携に取り組む体制づくりを支援するとともに、福祉事務所の職員等を地域における水福連携の推進等を担う指導者として育成するため、養成研修を実施します。	519千円	

部局名	実施地域、市町	主な事業		
		概要	予算額	コロナ
農林水産部	県全域	<b>移住促進に向けた農山漁村魅力発信事業</b> 農林漁業体験民宿等への宿泊を通じた地域ならではの体験や農林漁業者との交流機会などについて、各施設や市町担当者間での共有を進め、移住希望者のニーズに合わせた受入が継続的行える体制を構築するとともに、これらの取組を都市部において情報発信します。	480千円	
雇用経済部	県全域	<b>U・Iターン就職加速化事業</b> 就職支援協定締結大学と連携しながら、Webを活用して、県内の企業情報やインターンシップ情報の発信等に取り組みます。	4,618千円	
	県全域	<b>テレワーク活用による働き方改革促進事業</b> テレワークの導入促進を図るため、初歩的なテレワーク導入ガイドを作成するとともに、導入ガイドを活用した入門研修を実施します。	3,395千円	コ
	県全域	<b>働き方改革総合推進事業</b> テレワーク導入に意欲のある企業等へのアドバイザー派遣を実施するなど企業におけるテレワークの導入を支援します。	6,495千円	コ
	県全域	<b>みえモデルワーケーション推進事業</b> ワケーションの受け入れを推進するため、“みえモデル”を構築するとともに、首都圏等の企業・個人へのプロモーションと県内受入施設とのマッチングを促進します。	25,447千円	コ
	地元市町	<b>太平洋・島サミット推進事業</b> 第9回太平洋・島サミットの成功に向けて、地元市町・関係団体等を連携してオール三重で開催準備を進めるとともに、サミット開催気運の醸成を図ります。	52,909千円	
	伊勢志摩地域など	<b>国際ウィーク等推進事業</b> 伊勢志摩サミット記念館「サミエール」における情報発信や、県民が世界に目を向ける機会を提供する「みえ国際ウィーク」、国際的な活動に取り組む学生を支援する「みえグローバル学生大使」などの取組を進めます。	1,893千円	

部局名	実施地域、市町	主な事業		
		概要	予算額	コロナ
雇用経済部	県全域	<b>就業マッチングシステム運営事業</b> 東京圏の若者等の県内中小企業等への就業促進を図るため、「ええとこやんか三重 移住促進センター」に配置する就業相談アドバイザーと連携し、「『みえ』の仕事マッチングサイト」の運営などを行います。	5,598千円	
	県全域	<b>伝統産業・地場産業の新たな市場開拓促進事業</b> 伝統産業・地場産業の魅力をあらためて認識し、インバウンドなど新たな市場を開拓するため、異業種等との多様な連携による付加価値の高い商品開発や販路開拓に取り組めます。	4,110千円	
	県全域	<b>関西圏営業基盤構築事業</b> 関西圏における三重の情報発信、県産品等の販路拡大、観光誘客、U・Iターン就職及び移住促進等に取り組めます。	5,305千円	
	県全域	<b>おしごと広場みえ運営事業</b> 若年求職者、大学生等の安定した就労や職場定着を図るため、三重労働局等と連携し、「おしごと広場みえ」を拠点としたオンラインによる就職相談や各種セミナーの開催などに取り組めます。	28,982千円	
	県全域	<b>企業立地促進補助金</b> 県内への投資促進及び雇用の創出に向け、一定の要件を満たした企業の進出や再投資に対して補助金を交付します。	1,698,288千円 の内数	
観光局	県全域	<b>みえ観光の産業化推進委員会負担金</b> 観光産業の早期再生のため、宿泊割引事業、体験施設利用促進事業、高速道路ドライブプラン事業、教育旅行の支援事業等を実施します。	1,141,223千円	コ

部局名	実施地域、市町	主な事業		
		概要	予算額	コロナ
観光局	県全域	<b>アフターコロナ・インバウンド復活事業</b> オンラインで体験できるバーチャルツアーなどを効果的に活用した新たなスタイルの商談会等の誘客プロモーションを実施します。	12,313千円	コ
	県全域	<b>安全・安心な観光地づくり推進事業</b> ニューノーマルへの対応の支援などを行うアドバイザーの派遣など、安全・安心な観光地づくりを促進する取組を行います。	65,045千円	コ
	県全域	<b>観光デジタルトランスフォーメーション推進事業</b> 県がこれまで蓄積してきたデータやコンテンツ、デジタルツールを連携・連動させるプラットフォームの構築などを行います。	100,782千円	コ
	県全域	<b>三重県版観光スマートサイクル確立事業</b> 「答えてラッキー！スマホでみえ得 キャンペーン」のデータを活用した事業者等によるマーケティングや戦略策定の支援等を行います。	45,584千円	
	県全域	<b>観光デジタルファースト推進事業</b> ソーシャルリスニングにより旅行者の生の声を収集し、ニーズ把握やプロモーションの効果分析を行うことを通じて、デジタルマーケティングの強化・高度化を進めるなどします。	19,898千円	
	県全域	<b>持続可能な観光地づくりに向けた宿泊施設集積地活性化事業</b> 持続可能な観光地づくりを促進するため、地域DMO及び地域経済活性化支援機構や県内金融機関等と連携し、地域の観光産業が抱える構造課題の解決に向けた検討や実証事業を実施します。	15,000千円	

部局名	実施地域、市町	主な事業		
		概要	予算額	コロナ
観光局	県全域	<b>海外誘客推進プロジェクト事業</b> コロナ後の新たな旅行ニーズに対応し、現地情勢を踏まえた適時適切なプロモーションを展開するために、現地(台湾、フランス、タイ)にレップや相談窓口を設置し、個人旅行者や教育旅行の誘致に取り組みます。	13,094千円	
県土整備部	尾鷲市、熊野市、御浜町、紀宝町	<b>直轄道路事業</b> 「命の道」近畿自動車道紀勢線等の幹線道路網の形成を促進します。	11,958,332千円 の内数	
	伊勢市、志摩市、紀北町、紀宝町	<b>道路改築事業</b> 「三重とこわか国体」「三重とこわか大会」における会場へのアクセスルートなどの道路ネットワークの形成や第二次緊急輸送道路等の整備、地域ニーズへの的確な対応に向けて、計画的かつ効果的・効率的な道路整備を進めます。	13,949,870千円 の内数	
	紀北町	<b>都市公園事業</b> ワークーション推進に必要な公園整備を進めます。	167,475千円 の内数	
警察本部	大台町、尾鷲市	<b>警察署庁舎整備費</b> 大台警察署の建替整備にかかる基本設計、及び地質調査を行います。老朽化が著しい尾鷲警察署を長寿命化するとともに、エレベーターの設置など施設機能の改善を図るリノベーションのための基本・実施設計を行います。	128,856千円	
病院事業庁	志摩市	<b>病院施設・設備整備事業</b> 安全・安心な療養環境の整備・向上を図るため、県立志摩病院の管理検査棟等の屋上防水・外壁改修などを実施	175,714千円	

部局名	実施地域、市町	主な事業		
		概要	予算額	コロナ
教育委員会	鳥羽市、志摩市、大台町、度会町、南伊勢町、御浜町	<b>地域課題解決型キャリア教育モデル構築事業</b> 地域の実践パイロット校において、県立高校と地域をつなぐコーディネーターを活用して、生徒が地域課題や特色ある産業を題材に地域住民や職業人と関わりながら、実社会での実践活動に取り組むことで、地域の魅力と課題を知り、解決方法を考え実践する人材を育成します。実践パイロット校におけるこれまでの取組をもとに、学識経験者や地域関係者等で構成する推進委員会での検討をふまえ、他者と協働する力や自己と社会の関わりを考える力など、これからの社会の変化に対応するために必要な力を育成する「地域課題解決型キャリア教育」のモデルを構築します。	20,907千円	
	熊野参詣道沿線地域(尾鷲市、熊野市、大紀町、紀北町、御浜町、紀宝町)	<b>世界遺産熊野参詣道・無形文化遺産保存管理推進費</b> 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保存と活用のため、文化庁や奈良県・和歌山県および関係市町と連携した取組を行うとともに、新たな資産の基礎調査や講習会・講演会等を開催します。また、「海女漁の技術」をはじめとする無形文化遺産の魅力の発信や、全国の海女漁関係県との連携強化を進めます。	550千円	
	鳥羽市、志摩市			
	熊野市	<b>熊野少年自然の家費</b> 自然の中で心身ともに健全な少年を育成するため、熊野少年自然の家を指定管理により運営し、施設利用者の増加および社会教育の普及・振興を図るとともに、効率的な管理運営を行います。	43,311千円	
	県全域	<b>スクール・サポート・スタッフ配置事業</b> 限られた時間の中で子どもたちと向き合う時間を確保し、より効果的な教育活動を持続的に行うため、感染症拡大防止のための業務や学習教材の準備など、教員の支援を行うスクール・サポート・スタッフを、すべての公立学校(小中学校497名、県立学校75名(分校を含む))に配置します。	294,928千円	コ